

# 伝統文化の源流に触れる

## 2025年3月30日(日)

開場：12:30から 開演：13:00から 終了予定：15:30 会場：国立文楽劇場小ホール

### <第1部> 会席料理について (銀座うち山 店主 内山英仁)



#### 内山英仁プロフィール

神奈川県生まれ。調理師専門学校卒業後、日本料理店「吉祥」日比谷店で修業を積み、その後、複数の和食店で経験を重ね、銀座「あさみ」では浅見健二氏に師事し、技術を磨く。2002年に自身の店「銀座 うち山」を開業。茶懐石を基本とし旬の素材を活かし、伝統的な技法と現代的なセンスを融合させたお料理を提供。名物の「焼き胡麻豆腐」や「鯛茶漬け」は、多くの客に愛されている。支店の「銀座天の」と共に、予約の取りにくい人気店となっている。「銀座くどう」、「青山 仁」、「西中洲 しらに田」など、名だたる日本料理店主を輩出。

### <第2部> フラメンコギター・アコーディオン・二胡の共演

#### 木村彰人 (フラメンコギター)

大学のクラシックギター部でフラメンコギターを始める。2003年から2010年までほぼ毎年渡西。土橋幸男氏やスペイン・セビージャの伴奏の名手ラモン アマドール、パリージャ・デ・ヘレス、ドミンゴ・ルビッチからソロや伴奏を学ぶ。大阪のエンリケ エレディア氏にも伴奏を師事。2008年から拠点を京都から三重県に移し、東海圏でスペイン人を含む著名アーティストと活動。2018年から拠点を京都に移した。



#### 宇根章浩 (アコーディオン)

音楽の専門学校で主にポピュラー音楽の理論、作曲法、奏法などを学ぶ。20代前半にフランスへ短期留学中、街角で奏でられるアコーディオンの音色に魅せられアコーディオン奏者になることを決意する。帰国後、数多くのミュージシャンと共演しながらアコーディオンの研鑽をつむ。



#### 吉川普子 (二胡)

95年高校在学中より二胡を蘇曹娟女士(北京中央音楽学院卒、中央民族音楽楽団出身)に師事。京都府立大学文学部卒業後、二胡の演奏と普及活動を開始。2004年京都市立芸術大学大学院音楽研究科修士課程修了(民族音楽学専攻 少数民族の弓奏楽器等を研究)。現在は、京都を拠点に二胡の演奏活動と指導を行う。多様なジャンルの楽器との共演も試みる。また二胡の旧奏法(絹弦)の研究も続けている。



#### 現地案内図



◎会場：国立文楽劇場小ホール (大阪市中央区日本橋1-12-10)

最寄駅：地下鉄堺筋・千日前線「日本橋」駅下車  
7番出口より徒歩1分

◎参加無料

事前にハガキ又はメールにて住所/氏名/電話番号をご記入の上、下記までお申込みください。満席の場合のみご連絡申し上げます。

◎主催/連絡先：一般社団法人老人文化会議 (大阪市西区江之子島1-7-3)

TEL：080-5340-3812 (京都事務局)

E-mail: info@eldernets.or.jp

お送りいただいた個人情報はこのイベント及び、当法人が今後開催するイベントの際のみ使用させていただきます